

令和3年度第2回志布志市まちづくり委員会 会議録

日付：令和4年1月25日から2月10日まで
場所：書面による開催

新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、書面により各委員より意見を聴取し、回答する形での開催となった。

【書面開催の流れ】

令和4年1月20日(木)	市から各委員へ資料等を郵送
1月25日(火)から31日(月)まで	各委員から市への御意見受付期間
2月10日(木)	市から各委員へ御意見への回答送付

【 協 議 】

第2次志布志市総合振興計画後期基本計画（素案）について

平成29年3月に策定した第2次志布志市総合振興計画について、少子高齢化の進行や人口減少社会の到来、市民ニーズの多様化、環境問題の深刻化、情報化の進展など、大きな社会情勢の変化に対応するため、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とする後期基本計画を策定する旨の趣旨説明資料、また、計画の素案を資料として配布し、書面により次のとおり質疑応答が行われた。

（質疑応答）

Q 1 P4 4. 市民参画の(1)市民アンケート調査の実施の後に（内容の結果はP29参照）と追記してはどうか。

A 1 御意見ありがとうございます。検討させていただきます。

Q 2 P6 志布志市の現状の中で、移住交流支援センター「エスプラネード」を設置し…とあるが、市報等で紹介されていたか。

A 2 令和3年1月号の市報にて御紹介させていただきました。引き続き、周知を図ってまいります。

Q 3 P7 SDGsの推進で、志布志市は海もあるので、海洋汚染的な取り組みがあるのだろうか。釣り客の残した物（釣り針）とかの忘れ物等はないか。

A 3 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。

Q 4 P62 施策の方向性(4) 中心市街地などにおけるハード整備やソフト事業に対する集中投資について、中心市街地だけではなく、小学校校区単位での拠点づくりの検討が必要だと思う。

A 4 現在市では、人口減少や少子高齢化により単独の自治会で活動が難しくなりつつある状況に対応するため、小学校区を単位として自治会を含め地域内の企業や各種団体の力を結集する「地域コミュニティ協議会」の立ち上げを推進しています（171ページに記載）。地域コミュニティ協議会による地域活動を支援しつつ、

令和3年度第2回志布志市まちづくり委員会 会議録

その活動の拠点については地域とも十分協議しながら整備を進めたいと考えております。

- Q 5** P66 志布志市は、教育環境や子育て支援、子供医療等充実したサポートが行われており、子育てしやすい環境だと思う。しかし、親子や家族で触れ合う場が少なく、夏場の公園は熱中症や遊具での火傷の心配がありなかなか利用者がいないため、可能であれば室内（屋内）公園又は触れ合える場の整備等も考えてもらえたらと思う。
- A 5** 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。
- Q 6** P68 婚活イベントによるカップル数が現状値で0のため、従来と変わったイベントも必要なのではないか。
- A 6** 新型コロナウイルス感染症の拡大により今年度はイベント実施できませんでしたが、今後事業実施の参考にさせていただきたいと思います。
- Q 7** P72～P85 個別目標2-2 安全で安定した水が確保されるまち については、志布志市環境基本計画があるため、市民の生活に直結する水は、いかに環境を守る事が重要かつ大切かを、もっと前面に力強く打ち出せないか。水を考えることで、全てが繋がって、まちの目指す姿や取り組みが見えてくると思う。
- A 7** 個別目標2-4 自然環境にやさしいまち、の施策2 水資源の保全の中で記載されていますが、事業実施にあたり引き続き環境保全についても周知の徹底を図ってまいります。
- Q 8** P76 施策の方向性(5)について、なんでも入れられる袋を価格を上げてでも作ってもらいたい、ごみ出しが難しくなっていると、訪問のたび高齢の方が話される。ごみ屋敷にならないことも考えてみてはどうか。分ければ資源というのは、皆さんの協力の源にあると思う。
- A 8** 市民の皆様の御協力の上に現在のごみ分別が成り立っているところであります。ごみ出しが困難な方を対象とした事業を実施しているところですが、御指摘の袋の件も含め、事業内容の充実について今後検討していきたいと思います。
- Q 9** P76 再資源化の推進について、小中学校等でごみ分別の授業を行い、環境問題を幅広い市民に周知してもよいのではないか。
- A 9** 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。
- Q10** P77 再資源化の推進について、自治会未加入者のゴミ分別指導がされておらず、未回収ゴミが多発している。市民・事業者がごみの減量や分別の徹底を心がけるために、自治会加入の必要性を行政でしっかり指導してほしい。

令和3年度第2回志布志市まちづくり委員会 会議録

- A10 御意見ありがとうございます。ごみ分別について、再度周知徹底を図ってまいりたいと思います。
- Q11 P78 不法投棄は問題だが、市の分別ルールの煩雑さが起因しているとも考えられる。原因を知るために、投棄されている場所や内容を分析して、ゴミ分別の簡素化に繋がられないか。
- A11 御意見賜りました。不法投棄に関する分析等検討していきたいと思います。
- Q12 P78 不法投棄防止対策の推進について、火災の危険性を孕んでいる家庭一般ゴミの焼却抑制も、施策の方向性(3)に併せてお願いしたい。
- A12 御意見ありがとうございます。今後の取組の参考にさせていただきたいと思います。
- Q13 P85 生物多様性の保全について、小学生などにビオトープ体験等の機会を与えてはどうか。
- A13 御意見ありがとうございます。今後の取組の参考にさせていただきたいと思います。
- Q14 P96 地元に戻って就職したいという声がある一方で、都市部での就職と比較して大幅に給与水準が低いという声が多い。東京や大阪、名古屋に本社がある企業などは志布志市現地採用でも本社基準の給与を捻出できないだろうか。
- A14 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。
- Q15 P98 雇用・就労の支援対策について、山梨県北杜市のように定住促進就職祝金などの取り組みをすれば、地元就職者が増えるのではないか。
- A15 御意見ありがとうございます。今後の取組の参考にさせていただきたいと思います。
- Q16 P103 一次産業の担い手について、現在新規漁業就業者が減少、高齢化しており、それに伴い水揚げも減少している状況である。年々衰退している水産業を盛り上げるのは若い漁業者だと思っているので、地域や慣れない作業をカバーするため基盤整備が必要ではないか。
- A16 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。
- Q17 P105 施策の方向性(1)のエについて、近年休耕田が荒廃地で、鳥獣等の戯れ場になっている。耕運だけでも行ってもらえたら周囲の耕作者も助かり、景観も良くなると感じている。

令和3年度第2回志布志市まちづくり委員会 会議録

- A17** 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。
- Q18** P105 1次産業の振興 施策の方向性(オ)について、規格外の生産物を安価で販売促進をお願いしたい。そうすることで、P111にある地元製品の消費に繋がる。
- A18** 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。
- Q19** P106 牛のゲップや排せつ物に含まれる、メタンや一酸化二窒素は二酸化炭素の300倍もの温室効果があるが、たんばく質を減らしたエサで温室効果ガスを半減させた日本の畜産農家もあるそう。本市の松山地区は特に畜産業が盛んだが、地球環境に配慮した中での飼育で、メタンを出す量が少ない牛肉やミルクは新しい付加価値になることだろうと期待している。
- A19** 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。
- Q20** P118 スポーツ合宿受入のために、グラウンドや体育館から宿舍までの公共交通機関の整備をするべきではないか。(市街地から夏井間など)
- A20** 御意見ありがとうございます。
- Q21** P134 施策の方向性の(3)の具体例として、認知症の方への声かけ(体験)の実施を追加検討してほしい。認知症の方への接し方や声かけについてどうしていいかわからないとの声も多く、市内のいたる所でこのような体験が実施されることは、認知症についての理解を深めることに役立つと思う。
- A21** 認知症の方々への対応を学ぶ場として認知症ひとり歩き声かけ訓練(徘徊模擬訓練)を広げていくとともに認知症サポーター養成講座、認知症カフェ、市報掲載などを通じて認知症への正しい理解、対応等の啓発を行っていきます。
- Q22** P135~139 安心して子どもを産み育てることができるまち について、志布志市に産科医がないことが気になる。開業のサポートなどで産婦人科医院を作ってもらえたら、安心して産むことに繋がるのではないかと思う。
- A22** 産科医の確保については、これまで市単独で実現できていないことから、大隅圏域において広域的な取り組みを実施しているところです。安心して産むことができる環境づくりについては、引き続き取り組んでまいります。
- Q23** P142 施策の方向性(2)高齢者の閉じこもりを予防するためのサロンの充実について、サロンに参加される方は健康意識が高いので、それ以外の方へのアプローチが必要だと思う。
- A23** 地域の自主的な活動において、日常生活に関する情報発信など、支援をしてい

令和3年度第2回志布志市まちづくり委員会 会議録

きたいと思います。

Q24 P145 施策の方向性(1)に、「これからは助け合いの社会づくりが大事である」と文言を追加してはどうか。

A24 御意見ありがとうございます。反映させていただきます。

Q25 P152 教育環境の整備について、コロナ禍の現在、リモート授業の必要性を感じている。もちろん、学校へ行き対面授業することが一番良いことだが、いざという時いつでも遠隔授業できる体制を公立高校、中学さらには小学校でつくるのが教育格差をなくすことにもなると考える。

A25 家庭でのタブレット端末持ち帰り学習に備えて、令和3年度に有害なサイトや不必要なアプリなどを遮断するフィルタリングソフトを全ての端末に導入いたしました。今後は、インターネット環境の無い家庭の環境整備を図ることが課題だと考えています。

Q26 P159 スポーツ活動の推進について、高齢者の健康推進のため誰でもいつでも無料で使用できる、グラウンド・ゴルフの小さな専用コースを各町に1か所以上設置してはどうか。(例：大崎町アスパルのように常設の無料練習場)

A26 御意見賜りました。ありがとうございます。今後の施策の推進にあたり参考にさせていただきたいと思います。

Q27 P170 自治会の担う役割がゴミ出し以外は市報や回覧板など形骸化しつつある様を感じる。加入しなくても情報は得られる上に草むしり等の行事に参加せずとも良いとの声も聞かれるので、自治会に充てる予算を、地域サービスを担う事業者への委託に充てることはできないか。

A27 現在市では、人口減少や少子高齢化により単独の自治会で活動が難しくなりつつある状況に対応するため、小学校区を単位として自治会を含め地域内の企業や各種団体の力を結集する「地域コミュニティ協議会」の立ち上げを推進しています(171ページに記載)。もう一周り大きな枠組みの中で、地域の課題を地域で解決する仕組みを作り、市ではその活動を支援したいと考えております。

Q28 P179 多文化共生社会の実現について、指標と目標値が素晴らしい。

A28 御意見ありがとうございます。

Q29 P191 ふるさと納税寄附件数が現状値より目標値の方が少ないのはなぜか。

A29 令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大による「巣ごもり需要」の拡大により寄附件数が多かったものと分析しております。目標値として、過大になり過ぎないように設定したところです。

Q30 P193～ 総合戦略の第3章 取組内容が素晴らしい。

令和3年度第2回志布志市まちづくり委員会 会議録

A30 御意見ありがとうございます。

意見 岳野山公園入り口付近の看板の字や地図がほとんど読み取れず、慣れない人は不安だと思う。

回答 現地確認しました。昭和63年に設置した看板で、現状との違いが多いため、現在、開田の里と岳野山山頂に設置している案内看板と同じ物を設置するよう手配中です。